

# 会報HP部会より部会便り

新年度を迎え、本年度第1回目の部会便りは会報HP部会より発信いたします。



3月にベトナム ハノイに行って来ました。ベトナム人は勤勉で日本に対して友好的で、日本食もおいしく…と、聞いて来たのですが、まず気がついたことは交通事情が凄まじい事です。電車が無いので交通機関は自動車バイクが中心ですが、この自動車マナーがめちゃくちゃで、交通ルールが無いといっても良い状態です。道路横断、車線変更、Uターン、一方通行はあって無きの如く、交通事故も日常的で珍しくなく、我々が道路を渡るのはとても怖かったです。

今回の旅行の目的の一つはベトナム研修生の見学です。ベトナムの月収は約3万円程で日本のおよそ10分の1、外貨収入を求めて、やる気でまじめな若者は海外へ研修生として出て行きます、海外研修の学校を見学しましたが、もうすぐ卒業する者は日本語がある程度出来、また日本を理解する上で、毎日ラジオ体

操第一を行い、日本への理解度を上げています。すれ違う学生達は皆「こんにちわ」と、きっちり挨拶してくれました。彼らの意気込み、バイリンガル、礼儀正しさ、そんな教育を受けた者が日本に来て単純労働するのではものすごく勿体無い、もっと高度な労働をしてもらいたい、そんな気持ちになりました(福祉、介護等)、あと何年かして、東南アジアの若者が日本の高齢化を必ずや助けてくれるようになるのではないか、と思うと同時に日本人の若者、負けるなよといいたくなります。これからの日本人は間違いなくバイリンガルが必須条件と思いました。

ベトナムは食事がおいしく日本人に合っていると思います、物価も安く、治安も良いので夜でも安心して街を歩けます(自動車には要注意ですが)、また元フランス領であったため、家の作りがなんとなくヨーロッパ風で綺麗です。

ベトナムへは、偏西風の影響で、行きは6時間弱、帰りは5時間とエコノミーで十分耐えられる飛行時間です、ハワイ、グアム、バリ等のリゾート地 またアメリカ ヨーロッパも一度は行きたいところですが、東南アジアの発展と我が日本との比較を目で見て確認することは、ウサギと亀のレースになら無いための予防処置として、是非見ていただきたいと思います。